

令和6年度 第5回富津市学校運営協議会（大貫小）会議録（要旨）

○ 概要

（1） 後期学校評価アンケート（保護者・職員）の結果について 説明・協議

○教頭・校長から説明

- ・回答率が下がってきていることが気になる。
- ・学校からの情報発信については評価が大きく上がった。
- ・家庭での「早寝・早起き・朝ごはん」項目の評価が大きく下がった。

○協議

- ・まずは回答率を上げるための手立てを講じたい。Google Formsのみでの回答となっているが、紙ベースでの回答という方法があってもよいかもしれない。家族で複数名が回答してくれてもよいのでは。
- ・「よくわからない」という選択肢があってもよいかもしれない。
- ・回答した保護者に有用感を感じてもらえると、回答率も上がってくるのでは。

（2） 人と人とのつながりについて

- ・多様性の社会となり、時代が変化している。以前は教師が引っ張り上げるイメージだったが、今は、伴走というイメージが必要。活動を行いながら、子どもたち同士、教師と子どもたちなど、つながりをつくっていく。
- ・今は保護者同士のつながりも薄くなってしまっている。PTAの活動なども、「めんどくさい」「大変」などと、やめていくとますます関係が薄くなっていく。楽しさを感じられる活動でつながりをつくっていけるとよい。
- ・あまりにもきちんと計画されたイベントは参加するには抵抗がある。ある程度単純なことを積み重ねていくことがよい。
- ・草刈り隊の際に、児童の音楽発表を聞いてもらったり、安全マップについて説明があったりしたことがとてもよかった。地域の方と児童とのつながりができる。

（3） 環境・安全面について

- ・学校の環境がきれいになっているので、見通しがよく、安全面で寄与している。
- ・PTAや職員が環境整備に参加できるよう、曜日の設定等、工夫してほしい。